

## I【必修】

講習番号 1.					
開設講習名	【必修】 <a href="#">教育の最新事情</a>			受講人数	80人
開設日	令和3年8月16日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
講習の概要	「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む）」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることをめざす。				

## II【選択必修】

講習番号 2.					
開設講習名	【選択必修】 <a href="#">特別支援が必要な子どもの保護者・教師・地域の連携と支援</a>	選択必修領域講習として取り扱う内容	学校、家庭及び地域の連携及び協働	受講人数	50人
開設日	令和3年8月17日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象職種	-	主な受講対象者	■学校種(幼稚園/小学校/中学校/高等学校) ■免許種類、教科等(教諭・養護教諭) ■職務経験等(初任者～中堅教員向け)		
講習の概要	特別な配慮が必要な子どもの保護者・教師・地域の支援について理解を深めるため、保護者のニーズ及び特別支援が必要な子どもに関わるフォーマルインフォーマル含めた地域の社会資源、専門機関の種類や役割、連携をする際に留意することなどについて講義を通して学ぶ。専門機関はライフステージのつながりを理解するため、乳幼児期、学齢期だけでなく、就労や成人も含め総合的に学ぶ。さらに、他機関や保護者との連携について事例やワークを通して理解する。				

講習番号 3.					
開設講習名	【選択必修】 <a href="#">これからの学校教育に求められる課題</a>	選択必修領域講習として取り扱う内容	学習指導要領の改訂の動向等学校における危機管理上の課題	受講人数	50人
開設日	令和3年8月18日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象職種	-	主な受講対象者	■学校種(幼稚園/小学校/中学校/高等学校) ■免許種類、教科等(教諭・養護教諭) ■職務経験等(初任者～中堅教員向け)		
講習の概要	学習指導要領を読みといたのPDCAの授業づくりのあり方について、教材開発、「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)」をめざした授業展開、そして、実現をめざす資質・能力について考察する。2つ目として道徳教育の今後の進む方向性を知るとともに、心の教育の意義・重要性について考える。3つ目として、学校管理下におけるさまざまなリスクマネジメントについて解説するとともに、実際に発生した事例や判例を紹介し、指導現場における危機管理について学んでいく。また情報共有を行いながらリスクマネジメントの必要性について理解を深める。				

講習番号 4.						
開設講習名	【選択必修】 <a href="#">国際理解教育</a>	選択必修領域講習として取り扱う内容	国際理解及び異文化教育	受講人数	20人	
開設日	不開講 申し訳ございません。		時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象職種	-	主な受講対象者	■学校種(小学校/中学校/高等学校) ■免許種類、教科等(教諭) ■職務経験等(初任者～中堅教員向け)			
講習の概要	「国際理解教育」というテーマを、「Think Globally & Act Locally」:大きなテーマを教室内の国際理解という視点で捉え、日々の教育実践上の問題を児童生徒達と考える活動機会としても捉える。2つ目として、「国際理解」について諸外国の教育実践も紹介して様々な視点から解説する。また、グループワークにおいて、それぞれの校園での事例を発表し合い、情報共有を行い、「国際理解教育」の教育実践の取り組みについて相互理解を深める。自身の学校での取り組みについて考える機会とする。					

### Ⅲ【選択】

講習番号 5.						
開設講習名	【選択】 <a href="#">幼児を育む保育実践</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	30人	
開設日	令和3年8月17日		時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭	主な受講対象者	幼稚園教諭			
講習の概要	<p>幼児の生活は養護と教育が一体化したものである。養護面では「食」を取り上げ、園所での食育実践のポイントを講義と簡単な実践を交えて行う。教育面では「絵画」に焦点をあて、実際にいろいろな絵画体験をすることで、幼児が面白いと感じる絵画技法を学ぶ。</p>					
講習番号 6.						
開設講習名	【選択】 <a href="#">幼小連携カリキュラム工夫</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	50人	
開設日	令和3年8月17日		時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭	主な受講対象者	幼稚園・小学校の教諭			
講習の概要	<p>幼児期から学童期にかけての教科指導上の課題や生徒指導上の課題について、幼児期の教育と小学校の教育の連携の視点も踏まえて講義する。子どもに関する様々な発達上の課題解決をめざしながら、教員に求められる資質・能力の育成をめざす。</p>					
講習番号 7.						
開設講習名	【選択】 <a href="#">体育・スポーツの危機管理について</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	20人	
開設日	令和3年8月18日		時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭	主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校の教諭			
講習の概要	<p>体育授業および課外活動(運動部活動)において発生可能性のあるスポーツ事故による傷害等に関する基礎的理論を学ぶ。また、事故の発生要因を対象者の状況別に分類し、グループワークやグループディスカッションを通じて、その予防と対処方法について検討する。なお、本講習においては、実際のスポーツ現場で指導者等の管理者に必要とされる実践的な知識やスキルの学習に重点を置く。</p>					
講習番号 8.						
開設講習名	【選択】 <a href="#">特別な配慮が必要な子どもへの指導・援助の工夫</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	50人	
開設日	令和3年8月18日		時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭・ 養護教諭	主な受講対象者	教諭・養護教諭			
講習の概要	<p>特別な配慮が必要な子どもの特性及び保育や教育上の配慮や指導の工夫について、講義やワークを通して学ぶ。その際、特別な配慮が必要な子どもとはどのような子どもなのか、また幼児期・児童期・思春期といったライフステージで表出する子どもの課題・問題等についても理解を深める。</p>					

講習番号 9.					
開設講習名	【選択】 <a href="#">子どもの心と体の健康</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	30人
開設日	令和3年8月19日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	<b>定員充足しました。</b> 新規募集はいたしません。				
講習の概要	子どもの心と体の健康に関する現代的な諸課題について概観する。その上で、特別な配慮必要な子どものニーズについて理解を深めるとともに、基本的な対応方策について講義する。特に、子どもの心の健康問題として、不適応行動・心身症状、性の多様性(LGBTQ)を取り上げ、様々な事例やワークを通して学ぶ。				
講習番号 10.					
開設講習名	【選択】 <a href="#">幼稚園アプローチカリキュラム および小学校スタートカリキュラム の接続にかかる課題解決</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	40人
開設日	令和3年8月19日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭	主な受講対象者	幼稚園・小学校の教諭		
講習の概要	幼稚園と小学校の接続の課題解決をカリキュラム開発により解決する方法について講義する。始めに、幼稚園と小学校との接続の現状と問題点について紹介し、続いて受講生の勤務校・園における問題点をグループワークにて交流し、課題を明確にする。幼稚園におけるアプローチカリキュラム開発においては、健康領域及び表現領域を対象として、指導案の作成や指導計画案作成を通して実践のための知識・技能の取得を図る。また、小学校では入学式をスタートとして、上級生や学校職員との出会いや学校施設の関わり方などの実践例を紹介しながら、日頃の実践に役立つ指導計画の立案を行うことで、知識・技能の習得を図る。				
講習番号 11.					
開設講習名	【選択】 <a href="#">幼児・児童の生活と生体の リズム感</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	35人
開設日	令和3年8月20日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭	主な受講対象者	幼稚園・小学校の教諭		
講習の概要	本講習では、①保健学的な立場から、子どもの発達にとって望ましい生活リズムの形成について解説するとともに、②子どもの感性を育み、情操を豊かにするための生活の中での音楽の活用方法について実践的に学びます。①については主に講義形式で、②は演習形式で展開します。				
講習番号 12.					
開設講習名	【選択】 <a href="#">学校におけるヘルスケア</a>	選択必修領域講習 として取り扱う内容	-	受講人数	45人
開設日	令和3年8月20日	時間数	6.0時間	受講料	6,500円
履修認定対象 職種	教諭・ 養護教諭	主な受講対象者	教諭・養護教諭		
講習の概要	近年の学校における食物アレルギーの現状と課題について講義を行う。学校におけるアナフィラキシー発症時の観察ポイントと、アドレナリン自己注射(エピペン)の取り扱いや教員の緊急時の対応について学童型シミュレータを用いて演習を実施する。基礎的なアセスメントからエピペンの実施体験まで、誰でも不安なく対応の習得ができることをめざして授業展開する。				